平成18年第4回
鬼北町議会定例会

平成18年第4回鬼北町議会定例会が12月12日、13日の2日間、開会されました。一般質問に続き、請願4件、議案16件、意見書4件が提出されました。主な内容は次の通りです。

議案

◇鬼北町社会体育施設条例の一部を改正する条例について
◇鬼北町集会所施設条例の一部を改正する条例について
◇鬼北町営住宅管理条例の一部を改正する条例について
◇鬼北町特定公共賃貸住宅管理条例の一部を改正する条例について
◇鬼北町小集落改良住宅管理条例の一部を改正する条例について
◇鬼北町日吉ふれあい農園条例の制定について
◇鬼北町特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の特例条例の制定について
◇宇和島地区広域事務組合規約の一部変更について
◇南予地方水道水質検査協議会規約の一部変更について
◇愛媛地方税滞納整理機構規約の一部変更について
◇愛媛県市町総合事務組合規約の一部変更について
◇愛媛県後期高齢者医療広域連合の設立について
◆町有林搬出間伐事業の実施について
◇物品購入契約（積載車購入事業）の締結について
方　法　指名競争入札
金　額　711万9千円
相手方　宇和島市寿町2丁目3番7号
株式会社岩本商会
宇和島営業所
所長　善家清隆
◇平成18年度鬼北町一般会計補正予算（第4号）について
4，500万円を追加し、予算の総額を68億7，170万円としました。
◇平成18年度鬼北町病院事業会計補正予算（第1号）について
収益的収入の予定額を5，620万9千円減額し、総額を7億5，063万4千円、収益的支出の予定額を1，997万8千円減額し、総額を9億1，697万円としました。資本的収入の予定額を4，890万円減額し、総額を10億5，610万1千円、資本的支出の予定額を1，500万円減額し、総額を6億4，874万7千円としました。
（◆は審議未了）

意見書

◇35人学級の早期実現と教職員定員増を求める意見書（案）について
◇森林・林業・木材関連産業政策と国有林野事業の健全化を求める意見書（案）について
◇療養病床の廃止・削減計画の中止を求める意見書（案）について
◇全国森林環境税の創設を求める意見書（案）について

請願

◆最低保障年金制度の創設を求める請願書について
◆住民の暮らしを守り、公共サービス拡充を求める請願について
◆国民の食糧と健康、農業を守る請願書について
◆介護保険に関する国あて意見書提出を求める請願について
（◆は委員会付託）

一般質問

（概要をお知らせします）

山本　勤　議員

〈教育改革対応と地域環境整備について〉

幼児や児童・生徒の虐待、いじめによる自殺に対し、どのような対策をとっているか。

教育委員長　いじめや虐待の早期発見に努めるため、学級担任を含めた複数の教職員チームが主体となり、全教職員が児童・生徒の日々の行動、言動、不自然さなど、小さな変化やサインを見逃すことなく対応している。また、鬼北町児童生徒をまもり育てる協議会を設置し、民生児童委員、各学校の校長、生徒指導主任、教育委員、PTA役員、警察担当者、公民館長などにより情報交換を行い、学校、家庭、地域社会がそれぞれ連絡調整を図りながら、いじめや虐待の早期発見、早期解決に努めている。

児童・生徒の通学路の安全確保と安全教育について。

教育委員長　各学校で通学路の点検や安全マップを作成するとともに、児童・生徒の安全教育を実施し、集団および複数登下校の励行をはじめ安全確保に努めている。また、校区ごとにまもる君の家を設置するとともに、町全体で、こども見守り隊を結成し、通学路の安全確保に地域を挙げて取り組んでいる。

防止対策について、財政的支援や措置を講じているか。

教育委員長　こども見守り隊の帽子と腕章などに助成している。

歳出に占める教育費比率について。

教育委員長　平成17年度の町民1人あたりの教育費が8・2％の4万6，200円、平成18年度当初予算額が8・6％の4万6，100円であり、ほぼ順調に教育予算